



定野和広  
ひろしま  
清風会



閲覧室の大きな窓を残せ!

問 こども図書館のリニューアル案では、耐震のため東側の窓をふさぐことになっている。以前、当施設の耐震計画を決める際、窓を残す案もあったようだが、市の内部のみで「窓をふさぐ案が最良」と判断している。なぜ、議会等に示さずに決定したのか。

答 こども文化科学館のリニューアルに向けて平成28年度に実施した耐震設計は複数案により検討したが、窓を残す案では、より多くの耐震補強を行う必要がある、施設のデザイン性や展示等への影響の面で最も優れた現行の案を採用した。



隣り合わせてこどもの図書館?

問 安藤忠雄氏が「こども本の森」をこども図書館の隣接地に整備し、寄付されるのであれば、まずは、その機能や役割分担を決めるべき。こども図書館のリニューアル案は見直す必要があるのではないか。

答 こども図書館のリニューアル計画において、市民からは閲覧室を確保してほしいとの要望が多かったこともあり、こども図書館とリンクした形で「こども本の森」を整備することが適当と考えた。今後、両施設の効用がさらに高められるよう、各機能や配置等を再検討する余地はあると考えている。そういった中で、スケジューリングに沿って進めていく。



石川さおり  
鈴蘭会



金融経済教育の推進を

問 金融リテラシーを子どもの頃から身に付けるためにも金融経済教育は重要だと思いが、本市はどう考えているか。また、金融経済教育を行う企業を、表彰したり積極的にPRしたりする等の形で後押しできないか。

答 児童生徒の発達段階に応じて、金融に関する基礎知識やSNS等との正しい付き合い方を学び、詐欺被害に遭わないための判断力を養う必要があると考えている。また、金融経済教育を含めた研修など各企業の取り組みも、各企業の魅力の一つとして発信できるように、関係団体等と連携して検討する。

女性起業家の支援制度を

問 出産や子育て、配偶者の仕事の都合による移住等でキャリアを中断することも多い女性が、自らの得意分野を生かして起業したいと考えた際の支援について、本市はどのように考えているのか。

答 働き方や事業の方向性を自分で決められる起業は、女性の視点や能力を社会に生かす上でも有効な手段である。事業化したいが何から始めていいかわからないといった相談に応えられるよう、中小企業支援センターに、「小さなビジネスのはじめかた」という女性のための創業相談窓口を設置し、相談希望者の募集を開始した。



中小企業支援センター



川口茂博  
自民党・  
市民クラブ



今後の平和教育のために

問 被爆80周年を機に、市内の児童生徒を対象に、広島・長崎の原爆投下日時を含め、平和に関する意識調査を行うべきと考えられているか。また、その結果を冊子等にまとめるべきと考えられているか。

答 被爆体験や戦争体験の風化が危惧される中、被爆80周年を機に、改めて「平和に関する意識調査」や「学校における取組の状況調査」を実施したい。広島への投下日時や長崎での炸裂日時に関する質問は原爆に関する知識を測る重要な項目であるため、今回も調査を行う予定である。今後は、調査結果のまとめ方についても検討する。



8時15分で止まった懐中時計  
二川一夫氏寄贈/広島平和記念資料館所蔵・提供

ギャンブル依存症対策

問 ギャンブル依存症家族の会広島から本市に対し、民間団体との連携推進や依存症に関する正しい知識の普及、啓発活動の実施などを求める要望書が提出されたが、その要望を受け、今後、どのように取り組むのか。

答 依存症問題を解決するためには、民間団体との連携が不可欠であり、ギャンブル依存症についても民間団体の持つ知識や経験を共有し、支援の充実を図っていききたい。また、体験談等を紹介する機会を設け、正しい知識の普及、予防教育に役立てていくことも重要と考えており、社会全体で依存症対策に取り組む機運を醸成していきたい。



松本拓也  
市民連合・  
市民の声



任せられる部活動指導員へ

問 部活動の地域移行に当たり、部活動指導員の育成や危機管理に関する研修にはより力を入れたいと考えているが、今後こうした研修にどのように取り組んでいくのか。

答 現在でも、教員以外が新しく部活動指導員になる場合には、生徒とのコミュニケーションの取り方や事故発生時の対応などの危機管理の仕方などについて研修を行っている。これらに加え、令和6年度からは、経験豊富な指導者から学ぶ機会を設けたり、競技の専門家による実技研修を行う。引き続き、指導員の資質向上に向けて、研修の充実に取り組みしていきたい。



「ひろしまLMO」の推進

問 「ひろしまLMO」として立ち上がった組織が中心となり、行政と一緒にまちづくりに取り組みの好事例がある。そのような事例を広く周知し、水平展開を図ることは「ひろしまLMO」の設立促進や活動の充実を図る上で、効果的だと考えるがどうか。

答 LMOの好事例を周知し、他の地域で実施してもらおうという活動の充実を図る上で、大変効果的である。このため、令和6年度からは、設立を検討する地域を対象に、先進的な活動を行っているLMOの活動拠点等の見学ツアーなどを実施することになっている。



石田祥子  
公明党



「移民県」ひろしまの歴史

問 移民の正しい歴史をもっと市民に周知すべき。例えば、今後エールエールA館9階に整備される「広島を知るエリア」の一角を活用して紹介するのはどうか。

答 移民の歴史は、本市の重要な歴史の一部であることから、寄贈された当時の写真や道具等の資料をインターネット上で紹介するとともに、旧日本銀行広島支店での常設展示等を行っている。今後は、こうした取り組みに加え、「広島を知るエリア」に設置予定の郷土資料館サテライトでの企画展示や、中央図書館での関連図書で紹介等により、一層の周知を図っていききたい。



旧日本銀行広島支店  
地下1階常設展示

インクルーシブ公園の設置

問 一定規模の広さを持った場所に多数のインクルーシブ遊具を配置した、象徴的かつ多様性のあるインクルーシブ公園の実現に向け、積極的に取り組む必要があると考えるがどうか。

答 令和5年3月、瀬野川公園に、試行的にインクルーシブ遊具を設置したが、利用者の約1割しかインクルーシブ遊具についての認識がなかったことから、本市ホームページにインクルーシブ公園の意義等について掲載し、その周知と理解の促進を図っている。今後、利用者や関係団体の意見を聞きながら、インクルーシブ公園の実現に向け取り組んでいきたい。



大西理  
日本共産党



平和記念式典「イスラエルの招待

問 「式典の招待状をロシアには出さず、イスラエルには出す」との異なった対応に対し、市民から「ダブルスタンダード(二重基準)ではないか」という声が上がっている。どう説明するのか。

答 本市は、原爆死没者の慰霊と世界恒久平和の実現を祈念するという目的達成のため、安全・安心かつ円滑に式典を挙げる責任がある。ロシアおよびベラルーシの招待に関しては、主にウクライナ侵攻や核兵器の使用・威嚇に関する同国関係者の発言等を考慮すると、円滑な式典の挙行に影響を及ぼす可能性がある」と判断したため、令和4年以降やむを得ず招待を見送っている。

学校給食の無償化を!

問 全国の公立小中学校で条件を設けずに給食を無償提供する自治体が、令和5年9月時点で、30.5%、条件付きなど一部無償化した自治体を加えると4割を超えている。本市の給食費無償化に対する考えはどうか。

答 国民における公平性確保の観点から基本的には国の責任において統一的に実施されるべきものと考えており、指定都市市長会等を通じて、全国一律の負担軽減制度を創設するよう国に働き掛けている。



沖本高博  
自民党・  
市民クラブ



中山踏切アンダーパス  
開通後の課題

問 中山踏切周辺の幹線道路の整備事業においてアンダーパスの開通により踏切が廃止され、幹線道路の慢性的な渋滞は解消した。一方、抜け道となる周辺道路が混雑し、新たな課題となっている。どう対応するのか。

答 従前より抜け道となっていた中山小学校西側の市道等周辺道路では、アンダーパス開通前よりも渋滞が悪化しているため、この抜け道に流入する車両に対し、アンダーパス経由で幹線ルートに誘導するための路面標示や信号機の調整など、県警とも連携しながら渋滞緩和策を検討する。

老朽化した集会所の更新

問 公共施設を現在と同じ規模や仕様で更新することは財政的に不可能であるため、民間資金やノウハウの活用が必要と考えられている。若草集会所は民間資金等を活用して更新を進めているが、今後、他所を更新する際にも民間活力の活用を図るべきではないか。

答 民間の資金やノウハウ等を活用した取り組みは、財政的な観点からはメリットが高く、総合管理計画においても積極的に検討することとしているが、地域住民の意向や採算性、集会所機能を果たせる物件の確保等、さまざまな課題が想定されるため、まずは、若草集会所等の事例等を参考にしながら、調査研究したい。

※紙面の都合上、1人2問以内で掲載しています。質問内容は、発言議員本人の提出によるものです。